



川俣小学校「学校だより」
輝くひとみ
令和4年5月9日(月) 第4号

みんなでのびる
☆高め合う子
☆助け合う子
☆きたえ合う子
発行者 校長 小野真教

4月の教育活動を終えて



4月6日の第1学期始業式から約1ヶ月が経ちました。5校から集まった子どもたちは、大人数での生活、新しい友だちとの人間関係に緊張しながら毎日を過ごし、次第に学校生活に慣れてきました。しかし、まだお互いの性格や特徴などをつかんでおらず、学級が一つにまとまるのは時間がかかりそうです。お互いの良さを認め励まし合う集団ができて、初めて学習の土台ができあがります。集団で生活するよさを生かし、日々の授業、休み時間、学校行事等での心の交流を大切にしながら学校の教育活動全体を通して道徳性を養っていききたいと思います。

1年生を迎える会

先月の26日(火)に6年生の企画・運営による「1年生を迎える会」がありました。6年生による1年生紹介や〇×クイズなど、コロナ禍の中、短時間で1年生に喜んでもらえる内容を考えて取り組んでいました。行事や会の企画・準備・運営は、時間がかかり



意外と大変なもので

す。それぞれが自分の役割をしっかりと果たすことが成功の鍵となります。特に、上学年は委員会やクラブ活動などでも先頭に立って下級生を牽引しなければなりません。6年生は、行事等を一つ一つ終える度に卒業に近づき、心身ともにたくましく成長していきます。

これからも新生川俣小学校の初代6年生として、一人一人が自信と誇りをもてるように育てていきたいと思っています。



絹の里見守り隊

先月28日(木)に絹の里見守り隊単位老人クラブ責任者会議に参加しました。見守り隊発足から16年、これまで各地区の子どもたちの安心・安全を見守っていただいたことに心より感謝申し上げます。意見交換では、高齢の見守り隊が増え各クラブによって存続等の意向が異なることがわかりました。今後は、できる範囲で子どもたちの安心・安全に関わっていただくようご協力をお願いしました。

<連絡>

お子さんについての心配ごとや困りごとがありましたら、いつでもお知らせください。教職員一同、保護者の皆様と常に同じ歩調で歩んでいきたいと存じます。よろしくお願いいたします。